

令和3年度 保育技術専門研修A（社会生活との関わり） 実施要項

- 1 目的 幼児一人ひとりの特性及び発達に対応した保育を行うための、社会生活との関わりに関する保育技術について研修を実施し、幼稚園教員等としての指導力の向上を図る。
- 2 対象者 幼稚園・保育所及び幼保連携型認定こども園並びに府立視覚支援学校・聴覚支援学校（幼稚部）の教職員

募集人数 30名

- 3 研修内容等 4月1日以降、日程等に変更のある箇所に網かけをし、随時更新します。

回	日時	研修内容	講師等
1	8月4日（水） 10:00～17:00	教員のための博物館の日 －自然史博物館に学ぶ－ 〔講義・演習・見学〕	大阪市立自然史博物館

- 4 会場 大阪市立自然史博物館（大阪市東住吉区长居公園1丁目23番）

Osaka Metro 御堂筋線「長居」駅下車、東へ約800m
JR 阪和線「長居」駅下車、東へ約1,000m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西へ約1,800m

- 5 担当室 企画室

- 6 その他
 - (1) 受付は30分前から
 - (2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること
 - (3) 自家用自動車・バイク等は駐車できません
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認しておくこと
 - (5) Web開催の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること

令和3年度 研修のシラバス

1 研修名	保育技術専門研修 A（社会生活との関わり） (研修番号 1492)
2 目的	幼児一人ひとりの特性及び発達に対応した保育を行うための、社会生活との関わりに関する保育技術について研修を実施し、幼稚園教員等としての指導力の向上を図る。

3 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○		○		
第1期															

4 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	教員のための博物館の日 ー自然史博物館に学ぶー	幼児教育に役立つ自然体験活動について学び、ミュージアムリテラシーを高め、日々の保育で生かせる実践力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 博物館解説ツアー、体験プログラムやワークショップを通して、博物館の展示、植物園の生き物や樹木、木の実などを活用した環境教育について考える。 博物館の学習資源としての機能を理解し、連携・活用するための基礎を学ぶ。 	事前課題 会場のWebサイトを閲覧しておく ⇒ 大阪市立自然史博物館